

- 1 へ近距離 正面 最後にバイノーラル要素少しあり▽
- 2 「んっ、んんっ…」
- 3 【歩くSE】
- 4 「あう…」
- 5 「んんっ…夜はやっぱり冷えるな…」
- 6 へあっ、は嬉しそう▽「ベンチで待ってるって、連絡があったけど…あつ。」
- 7 「おまたせ、ごめんね、寒い中待たせちゃって。」
- 8 「うん、塾の居残りってことにしてあるから大丈夫。」
- 9 「んっ、んんっ…」
- 10 【もじもじSE】
- 11 「…それでね、今日の撮影なんだけど…」
- 12 「…わ、私が、その、してることを、と、って、ほしくて…」
- 13 「え、えくと、してるってことっていうのはその…んんっ…」
- 14 「お、オナニー…の、こと…」
- 15 「うう…私にも羞恥心くらいちゃんとあるよ…」
- 16 「…それで、このベンチで撮るから…うん、この前伝えた通り君には撮影とインタビューをお願いしたくて…質問は考えてきた？」

17 【もじもじSE】

- 18 「…あつ、もし人が来たら、すぐ後ろの茂みに隠れて…」
- 19 「…それでもバレちゃった時は…」
- 20 「へエ口嬉しそう▽」「…どうなっちゃうんだろうね。」
- 21 「あう…あんまり我慢できないから、もう始めよ。」
- 22 「んんっ…質問はインタビューで聞いて、はい、準備して。」
- 23 【なんか準備してるSE】
- 24 「んっ、んんっ…」
- 25 「…いつもより、ドキドキする…」
- 26 「…うん、いつでもはじめて大丈夫だよ。」
- 27 【撮影開始SE ピツ的な】
- 28 「んんっ…」
- 29 「へ出だし、まだ緊張気味に▽」
- 30 「…編集で切るから、自由に喋って大丈夫だよ。」
- 31 「あつ、でも被らないように、手をあげてから質問して欲しいな。」
- 32 「んっ、んんっ…」
- 33 【そわそわSE】
- 34 「…えっと、内村詩織…あつ！まってここカット、本名言っちゃった…」

- 35 「…裏垢女子の、シノです、年齢は18歳、高校三年生です。」
- 36 「……えっ。」
- 37 「あっ、えっと…身長は164センチ、体重は…んんっ、ごじゅうよ…さんです。」
- 38 「…スリーサイズは…んんっ…測ったことないから…」
- 39 「…胸は…多分D…けど、最近はちょっときつくなってきて…」
- 40 「…っ、は、はい、はじめ、ます…」
- 41 へぼそつと▽「…んんっ、超ノリノリじゃん…」
- 42 【下着の上から自慰行為っぽいSE】
- 43 「はう…んんっ、んんっ…はあ…はあ…」
- 44 「…お、なにーは…週に3,4回くらっ…」
- 45 「んんっ…動画もみるけど、基本は妄想が多い…です。」
- 46 「はあ…はあ…自分の恥ずかしいところを見られちゃうとか、そういう妄想とかで…んんっ…」
- 47 「なんでって…んんっ…わかんない…」
- 48 「…でも、いつも隠してるところを曝け出すのが、好きなのかも。」
- 49 「…普段は、いい子を演じてないといけないから…」
- 50 「…は、はい、すみません…ちゃんと動かします…」

51 【下着の上から自慰行為っぽいSEもっかい】

52 「はう…あっ、んっ、んうう…」

53 へぼそつと▽「敬語…なんか、いい…」

54 「はあ…はあ…んうう…」

55 「んんっ…家族構成…？」

56 「…んっ、んんっ…お父さんとお母さんと私、核家族っていうやつ。
」

57 「んっ…仲は、悪くはない、でもそれは良い子を演じてるから
で…」

58 「…もしこんな姿見られたら…絶縁されると思う、お母さんそういうの、一番嫌いだから…」

59 「…バシたらって想像したら怖いけど…反面、ドキドキしてる自分
もいます…」

60 「んっ、んうう…はあ…はあ…」

61 【もじもじSE】

62 「ごめんなさい、動いてないと、落ち着かなくて…」

63 「あっ…それもあるけど、んんっ…」

64 「おしっこ、我慢してるから…」

65 「んんっ…かなり、したいかも…」

- 66 「…っ、…はい、わざと、我慢してきました…」
- 67 「んんっ…塾でいっぱいお茶を飲んで、そこから…あう…」
- 68 「…我慢するのは好き、普段の生活でも、たまにしちゃう。」
- 69 「やう…んっ…我慢して出すのも気持ちいいけど…あう…」
- 70 へ徐々に気分が乗ってくる感じ▽
- 71 「…もし我慢できなかったら、って想像するのも好き。」
- 72 「我慢できずに漏らしちゃったら、高校生にもなって漏らしちゃったら、みんな蔑んだ目で私をみるんだろうなって思うと…ドキドキする。」
- 73 「…ほんとに失敗してもいいと思ってる、いっそ失敗したら、今の自分がぐちゃぐちゃになるから。」
- 74 「はう…んんっ…私は弱いから、自分で自分を変えられないの…やう…」
- 75 「はあ…はあ…だからいっそ、排泄っていう抗えない生理現象で、めちやくちやになったらいいの…はう…！」
- 76 「んうう…はあ…はあ…だから好きなかな…今自分で言って気づいた…ひう…」
- 77 「はあ…はあ…もう、直接…んゆ…！」

78 【手マンSE的な】

79 「あううう…んんっ…！」

80 「はああ…はああ…もっと、もったきいて…」

81 「だしたい…曝け出したい…汚い私を見て欲しい…」

82 「はああ…はああ…んうう…」

83 「はあ…はあ…学校は、きらい、たのしくない…んんっ…！」

84 「…好かれてる自覚はある、んっ…でもそれは、委員長としての私をみてるからで…はう…」

85 「きつとみんな、汚い、変態な私を知ったら失望する、だからたのしくない、本音じゃないから、偽ってるから…あうう…」

86 「はあ…はあ…わかんない、こうしなさいって、お母さんに言われたらこうなった…んんっ…」

87 「はう…んんっ…！はあ…！はあ…！」

88 「…うん、きらい、お母さんのことは大っ嫌い…ひう…！」

89 「んんっ…私を見てくれてない、お母さんの望む娘像でしか私をみない、だからきらい…んんっ…！」

90 「あうう…ごめんなさい、もういきそう、出ちやういそう…」

91 「イって、イっても…えっ。」

92 「な、なんで…ひあ！」

93 「は、はい、我慢、我慢します…」

94 「ふうう…ふうう…んうう…！」

95 へぼそつと▽「うう…出したい、イきたい、気持ちよくなりた
い…」

96 「はああ…はああ…んっ、えつと…」

97 「…むり、自分から変わるの怖い、どうやって変わったらいいか
もわかんない。」

98 「んうう…そうなんだ、私、とつてもずるいんだ。」

99 「はああ…はああ…お母さんのことはきらい、でも嫌われるのもい
や、だから演じてる、いい子にしてる…んんっ…！」

100 「あううう…そしたら、演じるのが普通で、あっちの私も私に
なっちゃった。」

101 「はあ…はあ…だから私は私のことも嫌い、不満を持ちながら本
当の自分を出せない、意気地なしな自分がだ〜いきらい！」

102 「こっちの私も…そんなストレスから生まれたのかもね。」

103 「んんっ…じゃあほんとの私って、どこにいるんだろ…」

104 「…ごめん今のカット、変なこといった。」

105 「…んっ、んんっ…そろそろイってもいい…？」

106 「はう…もうおしっこ、ほんとに限界で…」

107 「はあ…はあ…イったら、力抜けて、絶対漏らしちゃう…」

108 「はう…！んっ、んんっ…はあ…！はあ…！」

109 「…うん、うつして、イって、お漏らししてる私をつつして…！」

110 【手マン加速していく】

111 「はあ…はあ…はあ…！はあ…！はあ…！はあ…！はあ…！」

112 「はう…！あっ…まって、でちゃ…んっ…！」

113 【おちびりSE】

114 「あううう…だめ、もうイく、イきます、イっちゃいます…！」

115 「ふう…！ふう…！んっ、んんっ…！」

116 「イ、イ…えっ。」

117 【足音SE】

118 「え、ひと、え、え、んんっ…！」

119 【おちびりSE】

120 「あっ、どうしよ、えと、えっと…んんっ…！」

121 「ご、ごめん…足が震えて、動けな…はう…！」

122 「あっ、おしっこも、もう…！」

123 「はあ…！はあ…！はあ…！はあ…！はあ…！…ひあ…！」

124 ^近距離 左耳v

125 「えっ…だきかかえられ…んっ…！」

126 「お、おねがい、このまま、茂みに…！」

127 【歩くSEとか茂みSEをわずかにSE】

128 「はう…！あっ、んっ、んんっ…！」

129 「だ、だめえ…！イク寸前…出す寸前だったから…」

130 「いうう…やっ、こ、すれて…んんっ…！」

131 「ひあ…！」

132 【おちびりSE】

133 へ痙攣、震え気味に▽「あっ、ご、ごめんなさい、もう、イク、

こすれてイク、勝手にイク…んんっ…！」

134 「あっ、イク、イツ、イツ…んんっ…！」

135 へイってる▽「あっ、あっあっあっあっ、んうううう…！」

136 「んゆ…んっ…んうう…！んはああ…あああ…」

137 「あく…むりこっちも…」

138 「あっ、でっ…あううううううう…！」

139 【お漏らしSE】

140 「んんんっ……………」

141 「はう…んっ、あっっ…んっ、んんっ…！」

142 「はあああああああ……………」

143 「はう！あ、でて、あく…でて…んぐううう…！」

144 「んはあ！はあ…はあ…はあ…はあ…ああああ……………」

145 「はあ…はあ…はあ…はあ…はあ…あゝ……」

146 「んんっ…はあ…はああ…はあああ……」

147 「んっ、んんっ……」

148 へぼーっとした感じに▽「…ごめん、どっちも、我慢できなかつ

た……」

149 【ぎゅっとするSE】

150 「んんっ…人、もういない…?」

151 「そっか…んっ……」

152 「ありがとう、君のおかげで…やう……」

153 「…ごめん、もう少し、このまま……」

154 「はあ…はあ…んっ、んんっ……」

155 「…服、汚してごめん。」

156 「…私、君にまた迷惑をかけて……え。」

157 「…ふふっ、なにそれ、変態じゃん。」

158 「…うん、そうだね、私たち、どっちもドのつくほどの変態だ

ね……」

159 「んっ、んんっ……」

160 「…うまくいえないけど、君といる時の私は、素の自分でいられ

る気がする……」

161 「…うん…ありがとう。」

162 「…んっ、んんっ…すっ…んんっ…」

163 【音声フェードアウトしておしまっ】

164 <鼻息 7秒 AD>